

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（老人介護支援センター）

センター名 春日丘老人介護支援センター

1 施設の管理運営

【開所日及び開所時間】 月～土 午前8時30分から午後5時30分
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

・介護保険に関わる業務 自立した生活を送るため、利用者の希望や心身の状態に応じたサービスが利用できるようにケアプランの作成やサービス提供事業者との連絡調整を行う ・介護保険外で高齢者福祉に関わる業務（相談支援業務）
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容
(参考) 自主事業内容

3 サービス提供状況

センター長1名、主任介護専門員1名、専門員3（兼務1名）名
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

原付バイク等の備品を発注している

5 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)

(1) 介護支援給付対象者数（実績値）

989 人

(2) 相談延べ件数（実績値）

不明 件

(3) 収支実績

ア 令和6年度収入状況（単位：円）

委託料	663,732
介護保険収入	14,285,686
その他	51,133
収入計	15,000,551

イ 令和6年度支出状況（単位：円）

人件費	11,598,052
事業費	56,017
委託費	38,962
小額修繕費	493,867
その他	2,413,740
支出計	14,600,638

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・月に1回以上は、利用者の居宅を訪問し、面接の上聞き取りを行っている。
・関わっているサービス提供事業者からも、モニタリングやサービス担当者会議により、サービス内容の評価を得ている

(2) 利用者満足度把握の結果

・1人のケースに対してチームで関わるというサービス展開に努め、職員同士や他事業所間のサービスの情報共有の強化を図るようになった。

(3) 意見等への主な対応状況

居宅介護支援においては、かなり個人的な関係も含めて信頼関係が必要になることから体制構築を行なった。

7 その他特記事項

(1)

学区の夏祭りに高齢者の相談機関としてブースを設置する予定である

(2)

内外部の研修や勉強会に参加して、介護支援専門員の資質向上に努めている。

8 評価（指定管理者自己評価）

特定事業所加算の関係もあるが、週1回の定期的な会議の開催や内外部の研修や勉強会を開いており、引き続き介護支援専門員の資質向上に努める。
令和6年度より高齢者虐待の発生とその再発防止に対する取り組みの措置が義務化されたが、障害者差別解消法に基づく不当な差別の禁止や合理的配慮の必要性を内部研修で実施しながら、利用者の尊厳の保持や人格の尊重が維持できるようにサービス提供に努めている。